

実施時期 平成30年12月
実施対象 生徒 n=659 (99.3%)
保護者 n=407 (61.4%)
教員 n=50 (58%)

結果の分析については、学校運営協議会の委員からの提言をまとめたものである。

生徒

- ・ 全体として、肯定的な意見が昨年より微減しているが、一喜一憂することではない。学校教育活動は概ね評価できる
- ・ 今年度は、「先生の指導に納得できる」の大幅減が全体に影響している。肯定率が51.8%であるが、生活指導部や授業での規律指導が、少し厳しくなったことが原因として考えられる。しかし、遅刻数の減少や授業環境などが改善されている側面があることから、生徒指導においては、生徒への関わりを重視して行うことが必要である
- ・ 「授業はわかりやすく行われている」肯定率の減少はあるが70%前後の値で変化はない。3年生の肯定率が下がっているが、専門分野の内容が高度になっていることも影響していると考えられる
- ・ 今年度は地震、台風などが生じた。例年は防災訓練の取組みだけであったが、生徒の安全確保のための取組みについて、連絡体制についての意見があったことから、学校として改善をしていくことが求められる
- ・ 体育の授業に対する不満が多くあった

保護者

- ・ 全体として、肯定的な意見が例年より減少している
- ・ 今年度の数値は「先生の指導に共感できる」の9.7%減が影響している。しかし、「指導の方針への共感できる」の肯定率は依然として73%と高い数値であることから、学校からの情報発信などが求められる
- ・ 「学校行事へ参加したことがある」が増加しているので、学校の魅力発信を続ける必要がある
- ・ 「進路指導」については、90%を超える高い評価があり、本校の一番の魅力となっていることがわかる

教員

- ・ 回収数が依然として約半数と少ないので、回収方法を工夫すべきである
- ・ 全体的に肯定率が2年前と比較して10%上昇していることは評価してよい
- ・ 「カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導」に関しては、学校目標になっていながら、依然として70%以下であることは課題といえる
- ・ 学校行事に関しても、生徒にとって魅力的となるようにする必要がある

記述意見

類似意見は集約しました。

生徒

- ・ 頭髪指導（ツーブロック禁止、色）に関する不満 5件
- ・ 男子トイレの汚さ 5件（洋式化へ、トイレットペーパー不備）
- ・ 校則が厳しすぎる 3件
- ・ 校則が厳しくてもよい、うるさい生徒をもっと注意して欲しい 2件
- ・ 災害時の休校等の連絡が遅い 4件
- ・ すばらしい、このままでよい 3件
- ・ 遅刻指導が厳しい
- ・ 授業をわかりやすくして欲しい
- ・ 文化祭の規定が厳しく楽しめない 2件
- ・ （特定の個人や授業内容等に関する不満） 78件

保護者

- ・ 満足である 2件
- ・ 子どもを成長させてくれて感謝 3件
- ・ 勉強がわかるようになった、実習がよい 2件
- ・ いつも気にかけて頂きありがとうございます
- ・ 家庭でできない指導をしていただき感謝です
- ・ 進路指導では、親身になって指導いただき感謝しています 2件
- ・ 担任に感謝、時に厳しく指導していただき、見守ってくれると嬉しい

- ・ 災害時の休校等の連絡が遅い 2件
- ・ 就職につながる資格指導に力を入れて欲しい
- ・ 学校は勉強するところです、活発と騒ぐのは違います
- ・ 頭髪指導に納得できない。ツーブロックは清潔感があってよいと思う
- ・ 文化祭に保護者も生徒を通じて申し込みしないといけないのはおかしい。保護者はチケットなしでも入場可にして欲しい
- ・ （特定の個人や授業内容等に関する不満） 28件